

# 第15回全日本ユース(U-15)水球選手権大会－桃太郎カップ－【戦評】

会場：倉敷市屋内水泳センター 【2022/12/25】

## この試合のプレー集計

### 準決勝

神奈川選抜

8	0	－	2
	3	－	4
	2	－	4
	3	－	4
	PSO		

14 山口水球クラブ

審判： 森林 和三  
黒谷 真功

神奈川選抜	22	SH数	30	山口水球クラブ
	4	速攻数	5	
	5	ST・SB	16	
	4	SH・P誘発アシスト	12	
	36%	GK阻止率	33%	
	12	EX反則数	4	

ST・SB:ボール奪取・SH阻止

### 【試合の流れ】

この世代では2強の1つの山口に対して神奈川がどう対応するか。ボール接点の勝負ではやや山口に軍配が上がりそうなのに、神奈川は全員でカバーしてからの攻撃に活路を見いだせるか。山口はどこからでもシュートが打てる攻撃力が持ち味だが、前がかり攻撃時のカバー意識を高め、失点をどれだけ抑えられるかがカギとなりそうな一戦。

#### 【1P】

山口のシュート力を見せつける⑦亀井の左0° から決めて山口が先制。両チームともにDFが固く、シュート位置もやや遠目の展開が続く。山口②吉中・④坂東の戻りDFでボールを奪って、右サイドを泳いだ⑥神原がタイミングのいいシュートを決めて2点目。神奈川は懸命に攻撃態勢を見せるものの、山口の圧力に対してやや劣勢の第1ピリオド。神奈川0－2山口で第1ピリオド終了。

#### 【2P】

スタート直後、シュート力のある山口③三田がミドルを決め、続けて左45° から豪快なシュートを決めて連続得点。ようやく、神奈川は⑫石川が退水を誘発し、そこを⑥鈴木が決めて1点を返す。神奈川⑭島崎が退水シュートなどで2点を奪うなど、神奈川へ流れが傾きそうな場面が続いたが、これを変えたのが山口③三田。このピリオド3点目をあげて、山口優勢に戻した形。ピリオド最後には山口④坂東がペナルティを奪って自身で決め、神奈川3－6山口で第2ピリオド終了。

#### 【3P】

山口③三田の攻撃力で神奈川は人数をかけての攻撃に出られない。山口③三田のゴール前突進を神奈川GK①松本が思い切って飛び出してピンチを防ぐむ、その次のセンター攻撃ではたまたま神奈川GK①松本がペナルティ。神奈川は⑥鈴木と⑤三原が相次いで6mSHを決めるが、山口は右サイドからも強烈的なシュートを⑧東原が決めるなどして終始主導権を握って、神奈川5－10山口で第3ピリオドを終えた。

#### 【4P】

スタートから山口④坂東がセンターシュートを決めて6点差。神奈川もシュート力ある⑥鈴木と⑤三原が決めて追いつがるが、山口③三田④坂東の中心ライン攻撃は強力で、ペースは山口。⑪竹内の退水時のハーフループも決まるなど、山口優勢のまま試合終了(神奈川8－14山口)。

攻撃力には定評のある山口の2年連続の決勝進出。決勝の相手は前回大会と同じ京都。山口は前回大会よりもボール接点が強くなっているので、京都の中心ライン攻撃をどう防ぐか。見ごたえのある決勝戦が期待できる。

敗れた神奈川だが、声を出して懸命にDFを動かすGK①松本を軸に、粘り強いDFからの展開水球を3位決定戦で披露して欲しいところ。